

特別に磨かれて出る初日かな

南とんぼ

年の初めともなれば磨かねばなるまい。超高温だから磨くにはそれなりの覚悟が要る。滑稽句の特徴「非科学的」感性が素晴らしい。



淑気満つ手は合掌のスクワット

久我正明

新年の敬虔な祈りをささげている。手は合掌をして淑気に満ちているが、下半身はスクワットをしている。いつものスクワットに合掌を足しただけか。



柚子風呂に囃されてゐる乳房かな

久松久子

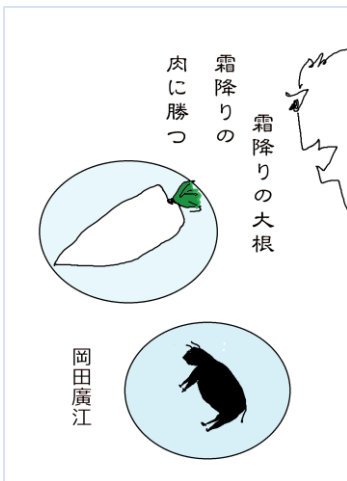
子どもを育み、かつてその豊かさを誇った乳房も、今必要としてくれるのは柚子風呂の柚子ぐら이다。まあ柚子なら遊んでやってもいいか。



初鏡何してるのと問はれけり

山本 賜

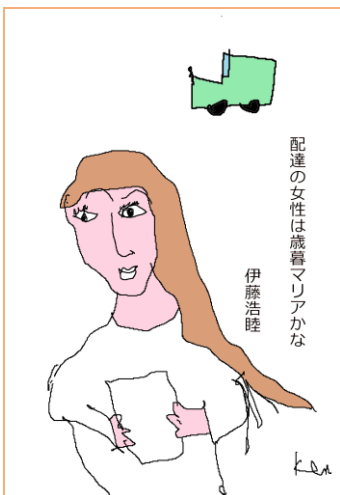
「何してるの」と問うているのは鏡である。新しい年になりましたよ。さあ、しっかり前を見て新しい気持ちで歩いていくのですよ。鏡は心の声とも。



霜降りの大根霜降りの肉に勝つ

岡田 廣江

霜降りの肉とは、最高級の神戸牛だろうか。その霜降りに大根の霜降りが勝った。肉が主役で野菜は脇役という固定観念をひっくり返したね。



配達的女性は歳暮マリアかな

伊藤 浩睦

「聖母」と「歳暮」を掛けているのはお分かりだろうが、言葉遊びは頭の柔軟性と語学力が必須。笑いが「ふふふ」程度で、ちょうどいい軽さである。